



## TOPICS

## ご報告 R8年度区民まつり実行委員会 始動しました！

4月17日、区民まつり実行委員会が開催されました。今年度は区民まつりの会場変更に伴い、ブースの規模が縮小されるとのこと。出展内容を見直す必要があり、例年よりもかなり早い始動です。各部会から代表者1～2名選出され、今年度1回目の打合せを行いました。

毎年恒例となっていたポッチャの体験や製品販売については、スペースや安全面の課題から今年度の実施は難しいとの意見が出されました。

議論を進める中で、「子どもも気軽に参加できる啓発」が必要との方向性を確認しました。

例えば、QRコードを活用したクイズ形式はどうだろうか。スマホでのクイズに参加はどうか？

スマホを持っていない方向けにはどうするか？等々、活発な意見交換を行いました。

ブースの内容については引き続き検討していきます。第2回実行委員会は6月4日(木)開催予定です。



## ご報告 熱田区地域支援部会が新年度をスタート！

5月11日、今年度最初となる地域支援部会が開催されました。

今年度は「ヘルプカード」の有効活用に向けた検討を進めていきます。

ヘルプカードとは、障害のある人に必要な配慮や支援について個別に書き込める名古屋市独自の

ツールです。災害時も含めた緊急時に、ヘルプカードは、周囲の人々に協力や支援を求めるツールにもなります。しかし現状ヘルプカードはその存在も活用方法もまだまだ十分知られていません。

地域支援部会では、障害当事者・支援者の双方がヘルプカードを有効に活用できるような仕組みづくりに取り組みます。その第一歩として、まずは3月の全体研修でもお伝えした「認知度調査（アンケート）」を実施する予定です。

## 【支援の現場の皆様へご協力をお願い】

ヘルプカードに関する認知度を把握するため、利用者および支援者を対象としたアンケートを実施予定です。

回答する負担を減らし、「5分程度でサッと答えられる」シンプルな内容を予定しています。調査開始の際には、ぜひご協力をお願いいたします。



## ご案内

## 今後開催予定の部会やイベント

- |                |                                  |
|----------------|----------------------------------|
| ・ 事業所見学（児童部会）  | 5月19日(火)10:00～@児童デイサービスたいがーまん    |
| ・ 住まい連絡会       | 5月21日(木)10:00～@区役所等複合庁舎4階 401会議室 |
| ・ 相談支援部会       | 5月26日(火)10:00～@区役所等複合庁舎4階 401会議室 |
| ・ BCP研修        | 5月29日(金)10:00～@区役所等複合庁舎6階研修室     |
| ・ 区民まつり検討会     | 6月4日(木)10:00～ @区役所等複合庁舎4階 401会議室 |
| ・ 運営会議         | 6月11日(木)10:00～@区役所等複合庁舎4階401会議室  |
| ・ 自立支援連絡協議会全体会 | 6月23日(火)10:00～@区役所等複合庁舎5階 集団指導室  |

年度が替わり、新たな出会いや別れを経て相談支援部会も新しいステージに突入です！  
今年度は3の倍数をのぞく月に開催することとなった相談支援部会。  
4月28日の第一回相談支援部会には、新しい部会長・副部会長をはじめ19名が参加しました。  
今年度は熱田区における地域生活支援拠点整備に関すること、地域課題のことなど  
具体的な議論を進めていく予定です！



## 事務局会議

## 事務局会議を開催しました

事務局会議は計3回（6月・3月の全体会前と1月の西ブロック課題提出の前）を定例とし、  
ほかは適宜開催をしています。  
運営会議での協議・決定に基づき、必要な実務処理を担っています。  
4月17日に第1回事務局会議が開催されました。メンバーは区役所福祉課、保健センター  
保健予防課、社会福祉協議会、基幹センターです。



## たねVOICE



「たねVOICE」は熱田区の障害福祉サービス事業所で日々を過ごす利用者さんと支援者さんの声を  
毎月紹介するコーナーです。  
小さな声が「たね」となり、人から人へと届き、地域につながっていくことを願っています。



## 【一般社団法人 あいち福祉振興会 就労移行支援事業所 ロード】

【利用者の声】  
（利用者Aさん）

以前は「早く働かなければ」という焦りが強く、思うようにいかない日が続いていました。  
通い始めた頃は疲れやすく、不安になることもありましたが、  
少しずつ生活リズムが整い、気持ちにも余裕が出てきました。  
今は、自分のペースを大切にしながらこれからの働き方に少しずつ向き合えるようになりました。



（利用者Bさん）

私は、就労に向けた訓練として、DMの発送作業やクラフト工作で  
販売用の小物作りをしています。封入や確認、丁寧に作ることなど、実際の仕事にもつながる作業だと感じています。  
最初は不安もありましたが、少しずつできることが増え、完成した時には達成感があります。  
この経験を、これからの仕事につなげていきたいです。

【職員の声】

（スタッフA）

私がこの仕事に関わろうと思ったのは、「働きたい」という思いがありながら、  
不安や体調面の理由で一歩を踏み出せずにいる方の力になりたいと感じたからです。  
私自身も体調を崩し、思うように働けなかった時期がありました。  
その経験から、支援者としてだけでなく一人の人として向き合うことを大切にしています。  
通所や作業を重ねる中で見える小さな変化に関われることに、やりがいを感じています。



（スタッフB）

私が支援の仕事で大切にしているのは、「できる・できない」だけで判断せず、その方の気持ちや背景を  
知ろうとすることです。  
日々の関わりでは、うまく進むことばかりではありませんが、安心して話せる関係を少しずつ築くことが、  
次の一歩につながると感じています。  
小さな変化や言葉を大切にしながら、利用者の方と一緒に考え、迷いながら進んでいける支援者でありたいです。

